

	科目名	時間数	開講年次	担当講師	
専門基礎分野	栄養	35時間	1年前期	高島けい子 浦田享子	
科目目標	・人間にとっての、栄養の意義を理解し、健康生活と栄養、 疾病・障害時の栄養補給について基礎知識を学ぶ。				
授業内容			時間	教育方法	備考
序章 食生活と栄養の意義			2	講義	
1.食生活について					
I 食生活の変遷			2	講義	
II 健康づくりのための食事の指針					
III 食生活と疾病予防					
2.食事摂取基準			10	講義	
3.栄養素とその代謝					
I たんぱく質			2	講義	
II 脂質					
III 炭水化物(糖質と食物繊維)					
IV ビタミン					
V 水とミネラル					
4.病院食			2	講義	
I 病院食の種類					
II 病院食の決め方					
III 食事の形態					
IV 病院食と配膳			13	講義	
5.食事療法					
I 腎臓疾患の食事療法					
II 循環器疾患の食事療法					
III 代謝疾患の食事療法					
IV 消化器疾患の食事療法					
V 悪性腫瘍(がん)の食事療法					
VI 貧血の食事療法					
VII アレルギー性疾患の食事療法					
VIII 高齢者疾患の栄養管理・食事療法					
IX 小児疾患の食事療法					
X 妊婦・授乳婦の食事療法					
XI そのほかの疾患					
XII 手術と栄養					
XIII 特殊食品					
6.特殊栄養法			1	講義	
I 経腸栄養   II 静脈栄養   III 成分栄養剤			2		
◎終講試験、解説					
◎集中講義   まとめ 2年次			3(1)	講義	1時間は 専任教員
テキスト 看護学入門2 栄養 (メヂカルフレンド社)					
評価方法 終講試験、授業態度、課題提出状況					